

# 平成20年度 学校経営計画書及び学校評価計画書

石川県立工業高等学校定時制  
校長 山本 和男

## 1 教育目標

### (1) 教育目標

- 一人ひとりの個性を最大限に伸ばす。
- 豊かな情操や知性の育成を図る。
- 新しい時代の進歩に対応でき、地域文化の創造に貢献できる人材を育てる。
- 心身ともに健やかで活力ある人づくりをめざす。

## 2 学校の中・長期的目標

### (1) 学校の現状

本校は、勤労青年の勉学を助成する目的の学校であるが、最近では、勤労意欲が低く、就業に満足感が得られない生徒が増加している傾向にある。更に学習意欲も乏しく、基礎学力に問題を抱える生徒も多いが、ここ数年間の取組で、学習意欲の向上や資格取得者の複数化がみられるようになり、進学者や進学希望者が増えてきた。これは、基本的な生活習慣の確立やマナーの向上に特に力点を置いて取り組んだ結果と思われる。今年度は閉校の年であり、今まで実施した重点目標を継続・充実させるとともに、残った生徒を一人の脱落者も出さずに全員の卒業を目指すことが重要と思われる。

### (2) 生徒に対する中・長期的目標

- 時代の進展や技術の進歩に対応できる基礎的な知識・技能を体得させるとともに、工業技術者として各種資格取得に挑もうとするチャレンジ精神を養う。
- 広い世界に向かって目を開き、広い視野に立って主体的に判断するとともに、自己の行動に責任をもち、より豊かな地域社会の建設に参加できる人間を育てる。
- 健康でたくましい体力と強い意志をもって、試練に耐え、問題を解決していく態度と習慣を育てる。

### (3) 教職員・学校組織等の望ましい在り方

- 学科の特色を生かし、学習意欲を高め、基礎学力を向上させるための学習指導の研究・研修体制を整える。
- ホーム担任を中心に、生徒の動向を把握するとともに、小規模校の特色を生かして、全職員の共通理解と協力体制の充実を図る。
- 学校生活を通じて、教師・生徒間の個別指導の充実を図り、相互理解と交流を深め、明るく活力ある学校づくりに努める。

## 3 今年度の重点目標

### 学習成果の確認と全員卒業の達成

- 1) 定期考査の欠席者を無くして、学習の成果を高める。
- 2) 退学者を出さず、在籍生徒全員の卒業を達成する。

### 基本的な生活習慣の確立とマナーの向上

- 1) 遅刻の防止に努める。
- 2) 欠席状況や生徒の就業状況等で、問題行動の早期発見に努め、保護者と連携して解決にあたる。

### 楽しい学校づくり・思い出づくりの推進

- 1) 各種の学校行事に参加し、「楽しい学校づくり」に努める。